令和８年８月国見町教育委員会定例会 会議録

1　開会日時　　令和８年８月２１日（金）　午後５時５８分開会

2　招集場所　　国見町観月台文化センター　第１会議室

3　出席委員

１番	高橋　幸子	教育長職務代理者
２番	志村　裕美	委員
３番	中村　裕美	委員
４番	菊地　貴雄	委員
５番	石幡　良子	教育長

4　説明のため出席した職員の職氏名

教育次長兼教育総務課長	宍戸　浩寿
教育施設課長	佐藤　智宏
生涯学習課長	実沢　隆之
管理主事兼指導主事	邉見　年成
指導主事	吉田　牧子

5　書　記

教育総務課主幹兼総務係長	八島　章
教育総務課主任主査兼こども教育係長	蓬田　祐子

6　傍聴者　　なし

7　会議の成立

教育長から、教育委員半数以上の出席があり、会議が成立していることが告げられた。

8　会議録署名委員

教育長から、志村裕美委員、中村裕美委員が会議録署名委員として指名された。

9　会期の決定

教育長から、会期は本日１日としたい旨の発言があり、これについて諮ったところ、全員に異議なく、そのとおり決定された。

１０　会議録の承認

教育総務課長から、令和８年７月定例会会議録について説明があった後、教育長からその承認の可否を諮ったところ、全員に異議なく、これを承認することに決定された。

１１　教育長報告

（1）教育長出席会議等について

教育長から、出席会議等について別紙により報告があった。要旨は以下のとおり。

【報告要旨】

・小坂地区豊年仮装盆踊り大会及び徳江豊年盆踊り

町長とともに参加した。今年は昨年以上に地区住民の参加が多く、子どもたちも楽しそうに参加していた。地区の団結力を改めて感じるとともに、夏の代表的な催しとして、伝統を守り継続してほしい行事であるとの感想が述べられた。

・市町村教育委員会連絡協議会教育委員・教育長研修会

中村委員は学力向上対策、菊地委員は不登校対策及びいじめ事案対応、志村委員は英会話力向上に関する班別協議に参加した。他市町村との比較を通して国見町の取組の良さを再確認するとともに、参考となる実践例を学ぶ機会となった。次回の教育委員会において、国見町でも参考とすべき取組があれば共有してほしい旨の発言があった。

【質疑】

なし

１２　議案第１０号　国見町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び国見町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例に対する意見について

教育総務課主幹から、別紙により説明があった。なお、説明の要旨は以下のとおり。

【説明要旨】

・改正の趣旨

令和 8 年 12 月 25 日の児童対象性暴力防止法の施行に合わせ、家庭的保育事業等及び乳児等通園支援事業の基準条例を一括して改正するもの。家庭的保育事業等については第 13 条を改め、乳児等通園支援事業については第 13 条の 2 を新設し、それぞれ児童対象性暴力等の防止に関する規定を追加する。

・事業者に求められる措置

利用乳幼児と接する業務のうち、支配性、継続性及び閉鎖性のある環境で業務に従事する者について、犯罪事実確認その他の必要な措置を講ずることを事業者に義務付ける。犯罪事実確認に加え、早期把握、疑い又は事案発生時の報告及び事実確認、子どもの安全確保・保護・支援、関係機関との連携まで含めた組織的対応を求めるもの。

・町内の状況及び今後の運用

現在、町内に家庭的保育事業者はないが、乳児等通園支援事業は藤田保育所で実施している。今回の改正により、利用料、利用時間、定員及び申込方法が変更されるものではない。対象職員の整理、報告・対応規程及び情報管理規程等を別途整備する。施行日は令和 8 年 12 月 25 日。

【質疑】
なし
教育長から承認の可否を諮ったところ、全員に異議なく、原案のとおり承認された。

１３　議案第１１号　国見町立幼稚園預かり保育条例の一部を改正する条例に対する意見について
教育総務課主幹から、別紙により説明があった。なお、説明の要旨は以下のとおり。

【説明要旨】
・改正内容
物価上昇や賃金動向等を踏まえ、幼児教育・保育の無償化に係る国の給付上限額が引き上げられることに伴い、預かり保育料の日額を 450 円から 490 円に、月額の上限を 11,300 円から 12,300 円に改めるもの。1 か月に 25 日利用した場合は 12,250 円となるため、保護者負担は生じない。変更するのは金額のみであり、対象者、利用時間及び申込手続は変更しない。施行日は令和 8 年 10 月 1 日。

【質疑】
なし
教育長から承認の可否を諮ったところ、全員に異議なく、原案のとおり承認された。

１４　議案第１２号　国見町学校運営協議会規則の一部を改正する規則について
教育総務課主幹から、別紙により説明があった。なお、説明の要旨は以下のとおり。

【説明要旨】
・改正内容
関係法令の改正に伴い、校長が毎年度作成し、学校運営協議会の承認を得る学校運営の基本的な方針に、教職員の業務量管理・健康確保措置の実施に関する事項を追加するもの。これにより、校長は学校における働き方改革や健康確保の取組を基本的な方針に盛り込み、学校運営協議会に説明して承認を得ることとなる。
・学校運営協議会の役割
学校運営協議会には、取組内容を確認し、保護者や地域との役割分担等を協議しながら学校の取組を支える役割が期待される。個々の教職員の勤務時間や人事を直接管理するものではない。施行日は令和 8 年 8 月 21 日。

【質疑】
なし
教育長から承認の可否を諮ったところ、全員に異議なく、原案のとおり承認された。

１５　議案第１３号　動産の取得に対する意見について
教育総務課主幹から、別紙により説明があった。なお、説明の要旨は以下のとおり。

【説明要旨】

・取得する動産及び契約内容

GIGA スクール構想に基づく 1 人 1 台端末の更新として、児童生徒用、予備機及び共用分を合わせ、Dynabook Chromebook C11 を 496 台取得する。契約金額は 27,280,000 円、取得方法は福島県が実施した共同調達の選定結果に基づく随意契約、相手方は株式会社エフコム。現行の iPad から Chromebook へ更新する。

【質疑】

○中村委員

今回導入する端末は 2in1 タイプであり、これまで以上にキーボード入力を行う機会が増える。今後、文章入力を伴うテストも増えると聞いているが、タッチタイピングの指導をどのように進めるのか。

●八島主幹

今後、タイピングの技能は非常に重要になる。端末導入に当たり、教員と相談しながら、早い段階でタイピング能力を身に付けられるような取組を進めたい。

教育長から承認の可否を諮ったところ、全員に異議なく、原案のとおり承認された。

１６　議案第１４号　令和８年度国見町一般会計（教育費）補正予算（第２号）に対する意見について

教育次長兼教育総務課長、教育施設課長及び生涯学習課長から、別紙により説明があった。なお、説明の要旨は以下のとおり。

【説明要旨】

・教育総務課関係

教育ビジョングッドデザイン賞受賞パッケージ負担金 182 千円、校内支援センター携帯電話利用料 21 千円、スクールソーシャルワーカー携帯電話料 49 千円を増額する。

・教育施設課関係

藤田保育所の給湯用灯油代 900 千円及び光熱水費 2,130 千円、子どもクラブの施設修繕費 200 千円、小学校体育館緞帳及びプール循環ろ過装置の修繕費 1,327 千円、中学校校舎等修繕費 500 千円及びインターホン新設工事費 100 千円、幼稚園の 4 連ブランコ及び複合遊具修繕費 815 千円を増額する。

・生涯学習課関係

図書館蔵書購入・検索システム利用料の増加分を 53 千円とし、資料中の 87 千円から訂正するとともに、新刊全点案内利用料及び図書館協議会研修時駐車場借上料の記載を削除する。また、公共施設予約システムについて、契約方法の変更に伴い、文化施設分及び体育施設分の保守委託料をそれぞれ 628 千円減額し、福島市に納入する初期構築・利用料負担金をそれぞれ 771 千円増額する。訂正後の補正額合計は 6,563 千円。

【質疑】

○高橋委員

小学校体育館の緞帳は、現在どのような場面で使用しているのか。

●教育施設課長

以前は学習発表会で使用していた。現在は授業参観時の学級ごとの発表等で使用している。先日の授業参観で動かした際にワイヤーが切れ、巻上げ部分に絡まったため、正常に使用できるよう修繕するもの。

○高橋委員

修繕に至った経緯は理解した。費用が高く、使用している場面をあまり見たことがなかったため、緞帳自体が不要ではないかと考え質問した。

○高橋委員

公共施設予約システムは、契約方法が変わるだけで、利用するシステムの内容自体は変わらないとの理解でよいか。

●生涯学習課長

そのとおりであり、システムの内容に変更はない。契約先の変更により、今後の利用料は安くなると聞いている。

教育長から承認の可否を諮ったところ、全員に異議なく、訂正後の原案のとおり承認された。

１７　議案第１５号　教育委員会の事務に係る点検評価報告について

教育次長兼教育総務課長から、別冊の報告書により説明があった。なお、説明の要旨は以下のとおり。

【説明要旨】

・点検・評価の概要

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 26 条に基づき、教育委員会が令和 7 年度に実施した主な施策・事業の取組状況を点検・評価し、その結果を議会に提出するとともに公表するもの。重点施策 6 項目及び教育総務課 20 項目、教育施設課 11 項目、生涯学習課 7 項目の計 38 項目を対象とし、3 名の有識者から評価を受けた。

・教育委員会の活動状況

定例会、学校訪問、研修会等の実施状況を掲載した。総合教育会議は令和 7 年 12 月 12 日に開催し、町長を議長として、教職員の働き方改革及び国見町の教育大綱について協議した。

・重点施策の評価、課題及び対応

国見の教育ビジョン 2021 改訂事業では、多様な主体の意見を反映して後半 5 年間の方向性を再構築し、果樹の循環モデルとして可視化した点が高く評価された。今後は、概要版・子ども版の作成や広報媒体による周知、各年度の事業・予算・学校及び地域の実践との接続を進める。

・コミュニティ・スクール事業

コミュニティ・スクール事業では、働き方改革アクションプランの作成や中学生を交えた熟議を評価する一方、町民全体への浸透や地域・家庭との協働拡大を課題とし、コミュニティ・スクールだよりの紙面構成等を見直す。

・その他の重点施策等

学校給食費無償化、児童遊び場遊具維持管理、家庭教育支援及び社会体育振興の各事業についても、成果、課題及び今後の対応を整理した。重点施策以外では、インクルーシブ教育、英語教育、ICT 活用、教職員の働き方改革及び地域学校協働本部事業等の今後の方向性を示した。

・今後の展望

令和 8 年度以降は、教育ビジョン改訂の趣旨を具現化するため、町民全体への一層の周知と成果の開示を進め、持続的な教育行政の発展と誰一人取り残さない教育の実現を目指す。

【質疑】

なし

１８　協議・報告

(1) 令和 8 年度全国学力・学習状況調査結果について

指導主事から、差替資料により報告があった。なお、説明及び質疑の要旨は以下のとおり。

【説明要旨】

・調査の概要

令和 8 年 4 月 23 日に小学校 6 年生及び中学校 3 年生を対象に実施した。小学校は国語及び算数、中学校は国語、数学及び英語の調査を行った。

・県平均との比較

国見小学校は、国語が 2 ポイント以上上回り、算数はほぼ同程度であった。県北中学校は、国語及び数学が 2 ポイント以上上回り、英語は 2 ポイント以上下回った。

・全国平均との比較

国見小学校は、国語が 1 ポイント以上 2 ポイント未満上回り、算数は 2 ポイント以上下回った。県北中学校は、国語が 2 ポイント以上上回り、数学は 1 ポイント以上 2 ポイント未満下回り、英語は 2 ポイント以上下回った。なお、英語は IRT による結果であり、国語及び数学と単純に比較することはできない。

【質疑】

○高橋委員

国語の結果が良好であるが、読書教育の成果によるものか。また、文章読解力を問う問題等、領域別の結果はどのような状況か。

●吉田指導主事

詳細な分析はこれから行う。近年の問題は、資料を読み取り、他者の立場に立って考えるなど複雑な傾向がある。授業改善により、話合い活動、資料を用いた学習、調べ学習等が日常的に行われており、こうした活動が結果に結び付いている可能性がある。今後、学校と連携して詳細に分析する。

●教育長

英語は今年度から CBT 化され、タブレット端末等を使用して解答する方式となった。英語力そのものによる結果か、入力操作等の影響があるのかも含めて分析する必要がある。結果を授業改善に生かしていきたい。

(2) 教育総務課報告

教育次長兼教育総務課長から別紙により報告があった。なお、説明の要旨は以下のとおり。

【説明要旨】

・くにみ幼稚園へもも贈呈

7 月 16 日、ふくしま未来農業協同組合から、くにみ幼稚園へももが贈呈された。

【質疑】

なし

(3) 教育施設課報告

教育施設課長から別紙により報告があった。なお、説明の要旨は以下のとおり。

【説明要旨】

・国見町給食センター見学体験ツアー

7 月 18 日、国見町給食センターにおいて、施設見学、調理体験及び食育講話を実施し、5 組 12 人が参加した。

・第 3 回認定こども園設置検討委員会

8 月 4 日、観月台文化センター第 1 会議室において、運営手法、基本理念及び基本方針について協議した。特に保護者から具体的で参考となる意見が出されたため、これらを整理・分析し、10 月 1 日開催予定の次回委員会で具体的な検討を進める。

【質疑】

なし

(4) 生涯学習課報告

生涯学習課長から別紙により報告があった。なお、説明の要旨は以下のとおり。

【説明要旨】

・地域学校協働本部事業

夏休み学習会には 16 人、公営塾「放課後塾ハル 夏祭り」には受講生 35 人、同「見晴るかすツアー」には 6 人、少年仲間づくり教室「自然体験キャンプ」には 51 人が参加した。また、国見っ子わんぱく広場の野外体験活動には 57 人、夏まつりには 2 日間で 58 人が参加した。

・くにみ観月台カレッジ

7 月 17 日に町長講話「令和 8 年度国見町の町づくりについて」、7 月 29 日に音楽療法士による健康セミナーを開催し、それぞれ教室生 44 人が参加した。

・芸術文化事業

7 月 20 日及び 21 日に「ベーゼンドルファー夏の特別試弾会」を開催し、17 組 28 人が参加した。秋及び冬にも試弾会を開催する予定。

・スポーツ事業

7 月 28 日から 31 日まで夏休み短期スイミングスクールを開催し、24 人、延べ 84 人が参加した。8 月 1 日には、ももたんスポーツクラブ夏まつりを開催し、延べ 34 人が参加した。

・図書館事業

7 月 28 日に「子ども司書講座・活動 図書館見学ツアー」を実施し、県立図書館及び点字図書館等を見学した。受講生 5 人及び子ども司書 4 人が参加した。

・青少年育成町民会議

8 月 5 日に奨励金交付式を開催し、東北大会及び県大会等に出場し活躍した町内の児童生徒、チーム等に奨励金を交付した。

・今後の予定

9 月 6 日の市町村対抗軟式野球大会、9 月 12 日の観月台クラシックスほか、各種事業を予定している。

【質疑】

なし

(5) その他

・9 月の教育委員会の日程

9 月 16 日（水）午前 10 時から、県北中学校において開催する。

１９　閉　　会　　午後７時１１分閉会